

森のムッレ教室とは？

約 60 年前、ヨスタ・フロム氏によって作られたスウェーデン発の子ども向け環境教育です。持続可能な社会形成を目指し、世界 11 ヶ国に広がっています。

(社)日本野外生活推進協会

2022.7.29 発行



2022年5月 丹波市での養成講座

ごあいさつ

一般社団法人 日本野外生活推進協会
代表理事 高見 豊

暑中お見舞い申し上げます。

早々と梅雨が明け、猛暑が続いていますが、森のムッレ全国ネットワーク団体の皆様、並びにリーダーの皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

当協会が例年実施してまいりました**5月連休のリーダー養成講座を3年間ぶりに再開**いたしました。

今後は、リーダーの養成講座やリーダーステップアップ研修などを感染に注意をしながら徐々に増やしていき、皆さんのニーズにお応えしていきたいと考えています。

さて、当協会定時社員総会が6月3日に終わり、新年度へ本格的にスタートしました。

2022年1月のニュースレターの中で、当協会の創立30周年記念事業（記念式典及び森のムッレ国際シンポジウム in 奈良）を2022年11月に実施予定とし、実行委員会も立ち上げ、計画してまいりましたが、2022年2月24日に突如始まりましたロシアによるウクライナ侵攻により、情勢が一変いたしました。当協会と最も関係の深いスウェーデン野外生活推進協会の皆様、フィンランドの皆様をはじめ、ヨーロッパ諸国の皆様に大きなショックをあたえ、侵略に対する脅威と緊張感をもたらしています。

日本の創立30周年記念を機会に森のムッレに取り組む世界の国々の皆様と楽しい交流をしたいと思っておりましたが、情勢はすぐに休戦、停戦、終戦へと向かう兆しが見えていません。

今の状態が長期化するとの見解もあり、さらにすこしずつ周辺諸国にとどまらず世界中の国々にも様々な影響が出始めています。

今しばらくは様子を見守りたいとの思いから、日本野外生活推進協会の創立30周年記念事業を2023年5月まで延期することといたしました。一日も早いウクライナ戦争の終戦を願い、外国からの皆様が、安心して来日していただける日を待ちたいと思います。創立30周年記念事業は先送りとなりましたが、実行委員会は企画を着々と進め、楽しく充実した交流の機会となるよう引き続き努力してまいります。森のムッレ全国ネットワーク団体の皆様、並びにリーダーの皆様にもご理解いただき、引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

まだまだ猛暑が続きますが、お体にご注意いただき、ご活躍くださいますようお願い申し上げます。

理事

代表理事	高見 豊
理事	君塚 昌俊
理事	小山 通子
理事	西村 恭子
理事	本莊 賀寿美
理事	原田 優
理事	荻野 尚子
理事	細見 裕美子
理事	吉住 亜由美
理事	高見 美保
監事	足立 邦明
監事	余田 淳子



SKOGSMULLE
FRILUFTSFRÄMJANDET

事務局

事務局長	高見 幸子
協会事務局事務員	松本 みゆき
ネットワーク事務局事務員	松枝 純

日本野外生活推進協会 創立 30 周年記念式典
第7回「2022 森のムッレ国際シンポジウム in ジャパン」延期のお知らせ

当協会は本年創立30周年を迎え、「日本野外生活推進協会創立30周年記念式典」、第7回「2022森のムッレ国際シンポジウム in ジャパン」を2022年11月16日(水)～20日(日)に開催予定にいたしておりましたが、ウクライナ侵攻によるヨーロッパ諸国の情勢不安の影響により、**2023年5月開催に延期いたします。**

ご予約いただいていた皆さま、実行委員会としてご準備いただいていた皆さまには、大変ご苦勞をおかけいたしますが、今しばらく情勢を見守り、改めて日程のお知らせをいたします。

何卒、ご了承ください。

オンライン FIKA 2022年3月

2021年度も終盤に迫った3月、一年間を振り返ってネットワーク組織代表者の皆さまで意見交換をしていただきました。また、事務局からは、「ムッレボーイの環境計画と SDGs の取り組み」と題し、スウェーデンのムッレボーイ園での 2021 年度環境計画の具体的な取り組みについてお話ししました。

2021年3月18日(金)午後4時00分～6時00分

参加団体 (9 団体)

子うさぎの森保育園・虹の森保育園 地球に夢中研究所 NPO 法人青空保育たけの子
環境ネットワーク「虹」・NPO 法人ふくつ子どもステーションすてっぴ

NPO 法人奈良地域の学び推進機構 NPO 法人小金井地域の学び推進機構 保城こども園
(順不同、敬称略)

2021年3月19日(土)午後4時00分～6時00分

参加団体 (5 団体)

パイオニアキッズつつじヶ丘園 NPO 法人響育の山里くじら雲

E-House International School 桑原香織 森のムッレ市島 (順不同、敬称略)

ムッレボーイのナショナルカリキュラムの具体例について、民主主義的な学習環境の作り方、自然の循環を体感する手法など、様々なご質問に回答いたしました。皆さまのご活動のヒントになればうれしいです。

今後もオンライン FIKA を開催していきますので、ご希望のテーマがあれば当協会事務局までご連絡ください。

森のムッレ教室リーダー養成講座開催 2022年5月

新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止が多くなっていましたが、開催方法にご配慮いただきながら開催することができました。(2022年7月現在)

- | | | | | |
|-------|-------------------|--------|-----------|--------|
| 第234回 | 5月3日(祝・火)~4日(祝・水) | 兵庫県丹波市 | ライフピアいちじま | 受講者13名 |
| 第235回 | 5月28日(土)~29日(日) | 福岡県福津市 | しらぎく幼稚園 | 受講者11名 |
| 第236回 | 6月25日(土)、7月9日(土) | 新潟県長岡市 | 恵和こども園 | 受講者16名 |
| 第237回 | 7月2日(土)~3日(日) | 兵庫県神戸市 | はたつかこども園 | 受講者20名 |

また、6月25日(土)にはクニニュータナ教室を、福岡県福津市 しらぎく幼稚園(受講者12名)で開催いたしました。多くのご配慮の中、開催準備にご尽力いただきました環境ネットワーク「虹」、ムッレ新潟、認定こども園あいいくの丘、各団体関係者の皆様、ありがとうございました。



写真は、兵庫県丹波市ライフピアいちじま開催の様子です

ヨスタ・フロムの森のムッレ財団 日本野外生活推進協会に栄誉賞を授与



日本野外生活推進協会とそのネットワーク団体は、既成概念にとらわれず、想像力と創造的なソリューションを考え、活動を発展させ、出来るだけ多くの子どもたちが森のムッレ教室に参加できるようにしたと、功績を称えられました。

授賞式は、2022年11月の30周年記念式典で受賞される予定でしたが、半年延期になりました。

2022年度の森のムッレ最優秀賞は、エーバ・パルムさんが受賞

エーバ・パルムさんは、2016年に障害を持つ子どもたちを対象にした森のムッレ教室、ストローバレ教室、フリールフサレ教室を率先して始めました。今まで、自分たちだけでは、不安で、自然に出かけることがなかった障害を持つ子どもと親が自分たちのペースでリーダーと安心して、自然に出かけ新しい世界を発見できるようになりました。彼女のコンセプトは、スウェーデンの他の地方の支部にも広がっています。



オレブロ支部の森のムッレの野外演劇初演

昨年、森のムッレ財団より、森のムッレリーダー最優秀賞を受賞したインゲラ・ニーベリさんが書いた脚本が今年の5月21日にオレブロ市の野外活動センターで初演されました。オレブロ市の若者の劇団メンバーがゴミを捨てないで、美しい自然を楽しもうとムッレとラクセ、フェルフィーナ、ノーバとアンナとネズミを演じて子どもたちに楽しく語りかけました。自然に出かける機会が少ない移民の多い住宅街に6回出かけて演劇をしました。野外生活推進協会と劇団と自治体とのコラボのプロジェクトでした。



「森のムッレの散策の道」初公開

初演の日に、オレブロ支部が野外活動センターに新しく設置した「森のムッレの散策の道」の初公開もしました。森の中で6箇所自然の道クイズがかかり、一つずつ答えながら最後の場所に来ると高台になっていて、山裾に見渡す限り森が広がっていました。そして、ムッレの小屋がありました。



ムッレボーイ園で30年以上続いている伝統行事の「森のムッレオペラ」

2022年5月25日、ムッレボーイ園で、恒例の1歳から5歳児まで全員が演じる「森のムッレのオペラ」を観てきました。ヨスタ・フロムのムッレ・ラクセ・フェルフィーナ・ノーバの本からエピソードを選び出し、子どもたちが演じます。コロナで2年間、親や外部の人は園に来れなかったので、今年は

久しぶりに見られました。動物のファンタジーの世界が描かれ、微笑ましい姿に胸がいっぱいでした。

日本でも、取り組みたいと思われましたら、ご連絡ください。オレプロ支部の演劇と、ムッレボーイ園のオペラの脚本があります。



フィンランドのスオメンラーツ協会の森のムッレ教室も今年30周年

フィンランドのスオメンラーツ協会は、30周年にちなんで、今年1年で全国のネットワーク団体で何人の子どもたちが自然に出かける機会が与えられたかを地図と数値で表し、ホームページで発信するプロジェクトに取り組んでいます。下記のサイトからアクセスできます。

トップ5までがランキングされています。1位は、今までで660人の子どもたちを自然に案内しています。

ホームページ特設ページ [Metsämörri 30 vuotta - Suomen Latu](https://www.metsamorri.fi/en/metsamorri-30-vuotta-suomen-latu)



出版情報



リーダーで当協会講師の光橋翠氏が翻訳された絵本が出版されました。ムッレが伝えている「すべてのものが繋がっている、循環している」という自然科学の原点をわかりやすく語っている内容です。

きみは星のかけら

文:エリン・ケルシー / 絵:ソイアン・キム

光橋翠訳

出版社 新評論

発行年月日 2022年5月25日

定価 1,760円

ISBN ISBN978-4-7948-1209-4 C8740

B5判変形 (223×182mm) 上製 48ページ

[きみは星のかけら | 新評論 \(shinhyoron.co.jp\)](https://shinhyoron.co.jp)

※ 投稿募集 ※

ご自身のムッレ活動や野外活動に関する情報ご意見・感想を募集しています！
ご投稿お待ちしております。
担当：松枝